

# 吉津宜英先生 略歴及び業績

## 略歴

- 一九四三年二月七日 広島県府中市木野山町横谷曹洞宗寺院松林寺に生まれる
- 一九六二年 三月 広島県立府中高等学校卒業
- 一九六六年 三月 駒澤大学仏教学部禅学科卒業（卒業論文『中論観涅槃品研究』）
- 一九六八年 三月 駒澤大学大学院人文科学研究科仏教学専攻修士課程修了（修士論文『大智度論研究』）
- 一九七一年 三月 駒澤大学大学院人文科学研究科仏教学専攻博士課程満期退学
- 一九七一年 四月 駒澤大学仏教学部助手着任
- 一九七四年 四月 駒澤大学仏教学部専任講師昇任
- 一九七八年 四月 駒澤大学仏教学部助教昇任
- 一九八四年 四月 駒澤大学仏教学部教授昇任
- 一九八五年 四月 アメリカ・ヴァージニア大学宗教学部にて在外研究（一九八六年三月）
- 一九八六年 四月 駒澤短期大学仏教科主任（一九八七年三月）
- 一九九〇年 四月 駒澤大学大学院人文科学研究科仏教学専攻修士課程教授
- 一九九一年 四月 駒澤大学仏教学部仏教学科主任（一九九五年三月）
- 一九九二年一〇月 『華嚴一乘思想の研究』により博士（仏教学）取得
- 一九九六年 四月 駒澤大学大学院人文科学研究科仏教学専攻博士課程教授
- 一九九六年 九月 駒澤大学教職員組合委員長就任（一九九七年一月）
- 二〇〇一年 四月 駒澤大学仏教経済研究所所長
- 二〇〇三年 四月 駒澤大学大学院人文科学研究科第一研究科委員長（二〇〇五年三月）

- 二〇〇六年 四月 駒澤大学学生部長（二〇〇九年三月）  
二〇一二年 四月 駒沢宗教学研究会理事長  
二〇一四年一月五日 逝去（享年七〇歳）  
その間、鶴見大学女子短期大学・日本大学・東京大学大学院・大正大学大学院・早稲田大学文学学術院の非常勤講師

受賞

- 一九八〇年 六月 日本学士院賞（共同研究『阿毘達磨俱舍論索引』Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、平川彰・平井俊榮・袴谷憲昭・高橋壯と受賞）  
七月 日本印度学仏教学会賞  
二〇一三年 七月 仏教思想学会仏教思想学術賞

主 著

- 一九八五年 三月 『華嚴禪の思想的探究』 大東出版社  
一九八七年 二月 『「縁」の社会学―仏教の論とこころ 縁』 東京美術選書五四、東京美術  
一九九一年 七月 『華嚴一乗思想の研究』 大東出版社  
一九九八年一〇月 『へやさしさ』の仏教』 春秋社  
一九九九年 九月 『修証義による仏教入門』 大蔵出版  
二〇〇四年 八月 『般若心経―中道と折り―』 曹洞宗事務庁  
二〇一〇年一月 『構築された仏教思想法蔵―「二即一切」という法界縁起―』 佼成出版社

共著・共編

- 一九七三年 三月 平川彰・平井俊榮・高橋壯・袴谷憲昭・吉津宜英『阿毘達磨俱舍論索引Ⅰ』 大蔵出版

一九七七年 三月  
一九七八年 三月  
一九八四年一〇月  
一九九一年 七月

二〇一〇年 四月  
二〇一一年一〇月

二〇一二年一〇月

## 論 文

一九六七年一二月  
一九六八年 三月  
一九六九年 三月  
三月  
一九七〇年 三月  
一九七一年 三月  
三月

平川彰・平井俊榮・高橋壯・袴谷憲昭・吉津宜英『阿毘達磨俱舍論索引Ⅱ』大蔵出版  
平川彰・平井俊榮・高橋壯・袴谷憲昭・吉津宜英『阿毘達磨俱舍論索引Ⅲ』大蔵出版

大法輪閣編集部編『地藏さま入門』（大法輪選書）大法輪閣

山内舜雄・吉津宜英共編『曹洞宗教義法話大系第九卷曹洞宗の根本聖典Ⅱ般若心経・遺教経Ⅱ』同朋舎出版

一色白泉揮毫・編著、安田暎胤・宮崎健司・吉津宜英共著『写経のすすめ』大法輪閣

大法輪閣編集部編『これだけは知っておきたい法華経の基礎知識、全28章を読み解く』『観世音菩薩』大法輪閣

普門品第二十五』大法輪閣

大法輪閣編集部編『これだけは知っておきたい般若心経の基礎知識』『般若心経を理解するためのQ&A』大法輪閣

「慧影の大智度論疏をめぐる問題点」『印度学仏教学研究』第一六卷第一号

「大智度論研究における諸問題」『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第二号

「嘉祥大師研究序説―対破教学の研究（Ⅰ）北土智度論師―」『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第三号

「北土智度論師について」『印度学仏教学研究』第一七卷第二号

「吉蔵の唯識大乘義批判」『印度学仏教学研究』第一八卷第一号

「吉蔵の教学と破邪の構造―唯識大乘義批判を中心に―」『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第四号

「中国仏教におけるアビダルマ研究の系譜」『印度学仏教学研究』第一九卷第一号

「中国仏教におけるアビダルマ研究の発達」『宗教研究』第四四卷第三輯

「中国仏教における大乘と小乗」『駒澤大学仏教学部論集』第一号

「道元禅師の経師論師批判」『宗学研究』第一三号

- 六月 「隋唐新仏教展開の基調（その一）―教と理との相関―」  
 一二月 「大乘義章」「八識義」について  
 一二月 「経律論引用より見た『大乘義章』の性格」  
 一九七二年 三月 「大乘義章の構成について」  
 三月 「大乘義章八識義研究」  
 三月 「四卷楞伽經と十卷楞伽經」  
 九月 「浄影寺慧遠研究について」  
 一二月 「浄影寺慧遠の『起信論疏』について―曇延疏との比較の視点から―」  
 一二月 「慧遠の『起信論疏』をめぐる諸問題（上）」  
 一九七三年 三月 「浄影寺慧遠の真妄論について」  
 三月 「無情仏性説の考察」  
 三月 「地論師という呼称について」  
 一九七四年 三月 「浄影寺慧遠「真識」考」  
 三月 「浄影寺慧遠の「妄識」考」  
 八月 「浄影寺慧遠の縁起説について」  
 一二月 「浄影寺慧遠の涅槃義」  
 一九七五年 三月 「慧遠の仏性縁起説」  
 一九七六年 三月 「四宗判と空義」  
 三月 「慧遠『大乘起信論義疏』の研究」  
 一二月 「地論学派の学風について」  
 一九七七年 三月 「浄影寺慧遠の教判論」
- 『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第五号  
 『印度学仏教学研究』第二〇巻第一号  
 『駒澤大学仏教学部論集』第二号  
 『宗教学研究』第四五巻第三輯  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三〇号  
 『宗学研究』第一四号  
 『曹洞宗研究員研究生研究紀要』第四号  
 『印度学仏教学研究』第二一巻第一号  
 『駒澤大学仏教学部論集』第三号  
 『宗教学研究』第四六巻第三輯  
 『宗学研究』第一五号  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三一号  
 『印度学仏教学研究』第二二巻第二号  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三二号  
 『曹洞宗研究員研究生研究紀要』第六号  
 『印度学仏教学研究』第二三巻第一号  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三三号  
 『印度学仏教学研究』第二四巻第二号  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三四号  
 『宗教学研究』第五〇巻第三輯  
 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三五号



- 三月 「華嚴教判論の展開―均如の主張する頓円一乘をめぐる―」  
『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三九号
- 一九八二年 三月 「神秀の華嚴経疏について」  
『宗密の『大乘起信論疏』について』  
『縁起』の用例と法蔵の法界縁起説」  
三月 「性相融会について」  
一九八三年 三月 「宗密の本来成仏論」  
三月 「華嚴と禪」  
五月 「華嚴禪の形成」  
一月 「縁起と性起―訳経から教学形成への一視点―」  
一月 「旧来成仏について―性起思想研究の一視点―」  
一九八四年 六月 「華嚴宗」  
一〇月 「法界縁起の成仏論」  
一九八五年 三月 「澄観の華嚴教学と禪宗」  
六月 「法蔵の法界縁起説の形成と変容」
- 一七八六年一〇月 「アメリカ仏教学管見」  
一二月 「新羅の華嚴教学への一視点―元暁・法蔵融合形態をめぐる―」
- 一九八七年 三月 「中国仏教における一乗の系譜」  
三月 「華嚴教学への最澄の対応について」  
三月 「『宗旨』の学について」
- 『駒澤大学仏教学部研究紀要』第三九号  
『宗学研究』第二四号  
『印度学仏教学研究』第三〇巻第二号  
『駒澤大学仏教学部研究紀要』第四〇号  
『駒澤大学仏教学部研究紀要』第四一号  
『宗学研究』第二五号  
『講座大乗仏教3 華嚴思想』(春秋社)  
『理想』一一月号  
『東洋学術研究』第二二巻二号  
『印度学仏教学研究』第三二巻第一号  
平川彰編『仏教研究入門』(大蔵出版)  
『駒澤大学仏教学部論集』第一五号  
『東洋文化研究所紀要』第九七号  
『平川彰博士古稀記念論集 仏教思想の諸問題』(春秋社)  
『駒澤大学仏教学部論集』第一七号  
『韓国佛教学 SEMINAR』第二号  
『宗教学研究』第六〇巻第四輯  
『華嚴学研究』創刊号  
『宗学研究』第二九号

四月

「大乘起信論成立の重層性とその思想の包容性」

平川彰編『仏教研究の諸問題』（山喜房佛書林）

一〇月

「日本の華嚴思想と元暁大師」

『元暁研究論叢』（大韓民国国土統一院）

一九八八年一〇月

「積華嚴教分記円通鈔の注釈的研究（六）」

『華嚴学研究』第二号

一二月

「法蔵の『梵網経菩薩戒本疏』について」

鎌田茂雄博士還暦記念論集 中国の仏教と文化」（大蔵出版）

一九八九年三月

「法蔵以前の『梵網経』諸注釈書について」

『駒澤大学仏教学部研究紀要』第四七号

六月

「法蔵と澄観の唯心義解釈」

『南都仏教』第六一・六二合併号

九月

「華嚴同別一乗の成立と展開―法蔵の別教一乗の特異性―」

『佛教学』第二七号

一九九〇年六月

「法蔵の『大乘起信論義記』の成立と展開」

『印度学仏教学研究』第三八卷第一号

一〇月

「華嚴禪と普照禪」

『普照思想』第四輯

一〇月

「古蔵における『大智度論』依用と大智度論師批判」

平井俊榮監修『三論教学の研究』（春秋社）

一九九一年三月

「自灯明一乗論について」

『宗教研究』第六四卷第四輯

四月

「自灯明一乗について」

『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第二四号

五月

「積華嚴教分記円通鈔の注釈的研究（七）」

『華嚴学研究』第三号

一二月

「法蔵の別教一乗の思想史的研究」

『顯菴印幻蔡澤沫博士華甲記念佛教学論叢』（東国大学校仏教文化研究院）

一九九二年三月

「自灯明と法灯明について」

『宗教研究』第六五卷第四輯

五月

「壁の人間観と問答による悟り」

奈良康明監修『仏教討論集ブツダから道元へ』（東京書籍）

The Relation between Chinese Buddhist History and Soteriology, (Translated and Edited by Paul Groner)

Robert E. Buswell Jr. and Robert M. Gimello  
 edited, *Paths to Liberation: The Marga and its  
 Transformations in Buddhist Thought*, Kuroda  
 Institute, Studies of East Asian Buddhism 7

University of Hawaii Press, Honolulu

仏教思想研究会編『仏教思想11、信』（平  
 楽寺書店）

五月

「華嚴教学における信」

一二月

「太賢の『成唯識論学記』をめぐる」

一九九三年

三月

「一方を証するときは一方はくらし」の一句の解釈について」

『宗学研究』第三五号

五月

「華嚴教学における国土観」

『日本仏教学会年報』第五八号

八月

「太賢の『成唯識論学記』「顕宗」段の注釈的研究」

『震山韓基斗博士華甲紀念韓國宗教思想の  
 再照明』（圓光大學校出版局）

八月

「八世紀東アジア仏教研究への展望」

『韓国佛教学 SEMINAR』第五号  
 『駒澤大学仏教学部論集』第二四号

一九九四年

三月

「廓心『圓宗文類集解』卷中について」（柴崎照和氏との共著）

三月

「道元における「宗」について」

『駒澤大学仏教学部研究紀要』第五二号  
 『宗学研究』第三六号

一九九五年

三月

「中国仏教研究の一動向―「批判的研究」について―」

三月

「南都六宗の宗名について」

三月

「道元における「本」について」

『佛教学』第三六号  
 『宗教研究』第六八卷第四輯  
 『宗学研究』第三七号



- 三月 「廓心『圓宗文類集解』巻中の研究―(二)『圓宗文類集解』巻中の教学の特色について―」  
 (柴崎昭和氏との共同研究)
- 一九九六年 一月 「『華嚴経』「明難品」の縁起甚深について」  
 「中村璋八博士古稀記念 東洋学論集」(汲古書院)
- 二月 「華嚴教学と『法華経』」  
 「勝呂信静博士古稀記念論文集」(山喜房佛書林)
- 三月 「華嚴と禪」  
 『新装版 講座大乘仏教第三巻 華嚴思想』(春秋社)
- 三月 「道元の教主論について」  
 『宗学研究』第三八号
- 三月 「宗教類型論について」  
 『宗学研究』第六九巻第四号
- 一〇月 「伝教大師に学ぶ―生涯―学生―」  
 『叡山学院彙報』第二二号
- 十一月 「三世学の提唱―ニヒルからバイタルな学問へ―」  
 『法華学報』第七号
- 十二月 「伝教大師に学ぶ―生涯―学生―」  
 『叡山学院研究紀要』第一九号
- 一九九七年 三月 「中国華嚴学派の人々による天台教学の依用―特に天台義への澄観の「依憑」に注目して―」  
 天台学会編『天台大師千四百年御遠忌記念 天台大師研究』(祖師讚仰大法会事務局)
- 五月 「華嚴系の仏教」  
 『シリーズ・東アジア仏教第三巻 新仏教の興隆 東アジアの仏教思想Ⅱ』(春秋社)
- 六月 「『法相宗』という宗名の再検討」  
 『渡邊隆生教授還暦記念論集 仏教思想文化史論叢』(永田文昌堂)
- 十一月 「全一のアイデア―南都における「華嚴宗」成立の思想史的意義―」  
 『鎌田茂雄博士古稀記念 華嚴学論集』(大蔵

出版)

一九九八年 三月

「義天編纂『圓宗文類』卷第一―解題と翻刻―」(柴崎昭和氏の共著)

『駒澤大学仏教学部研究紀要』第五六号

一九九九年 五月

「法然と明恵―比較思想史論の立場から―」

『佛教学セミナー』第六七号

一九九九年 三月

「仏教思想の四類型について」

『宗教研究』第七二巻第四号

五月

「不共生と共生、そして非共生―菩薩型サンガを指して―」

『日本仏教学会年報』第六四号

二〇〇〇年

三月

「三種サンガ論」について」

『宗教研究』第七三巻第四輯

三月

「大乘止観法門」の再検討」

『印度学仏教学研究』第四八巻第二号

三月

「『宗旨の学』をめぐって」・「道元の思想史的位置づけ」・「現代日本仏教の危機と宗学」

『宗学と現代』第三号

五月

「実業と仏教」

『現代日本の仏教第二巻 国家と仏教』(平凡社)

一〇月

「大乘止観法門の華嚴思想」

『平井俊榮博士古稀記念論集 三論教学と仏教諸思想』(春秋社)

一二月

「浄影寺慧遠の起信論引用について」

『印度学仏教学研究』第四九巻第一号

二〇〇一年

三月

「大乘起信論の再検討」

『聖嚴博士古稀記念論集 東アジア仏教の諸問題』(山喜房佛書林)

三月

「宗学の概念規定への疑問」

『宗学と現代』第四号

五月

「仏教における相即と不相即」

『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第三四号

一二月

「吉藏の大乘起信論引用について」

『印度学仏教学研究』第五〇巻第一号

二〇〇二年 一月

「華嚴教学の与えた宋代禪宗への影響―首楞嚴経信仰形成への要因―」

鈴木哲雄編『宋代禪宗の社会的影響』（山

喜房佛書林）

二〇〇三年 三月

「宋代における華嚴禪の展開―子璿の『起信論疏筆削記』を中心にして―」

『田中良昭博士古稀記念論集 禪学研究の諸相』（大東出版社）

三月

「真諦三蔵訳出経律論研究誌」

『駒澤大学仏教学部研究紀要』第六一―六二号

八月

「元暁の起信論疏と別記との関係について」

『韓国佛教学 SEMINAR』第九号

一二月

「法蔵教学の形成と展開」

『ザ・グレイトブダ・シンポジウム論集』第一号

二〇〇五年

三月

「起信論と起信論思想―浄影寺慧遠の事例を中心にして―」『駒澤大学仏教学部研究紀要』第六三―六四号

六月

「長水子璿の『金剛経』理解―『金剛経纂要刊定記』を中心にして―」

『村中祐生先生古稀記念論文集 大乘仏教思想の研究』（山喜房佛書林）

六月

「慧遠の大乘義章における起信論思想―論文の改変の事実をめぐって―」

『福井文雅博士古稀記念論集 アジア文化の思想と儀礼』（春秋社）

七月

「華嚴教学の世界観の意義と問題点」

『小林圓照博士古稀記念論集 仏教の思想と文化の諸相』（花園大学禅学研究所）

一二月

「中道と道元禪―不二中道の問題点をめぐって―」

『東隆真博士古稀記念論集 禪の真理と実践』（春秋社）

一二月

「河野訓「古代日本人の靈魂観」へのコメント（カミとほとけ―宗教文化とその歴史的基盤―）」

二〇〇六年一〇月

「東大寺大仏造営の意義」

一二月

「生死・仏教と向き合い直す（生死）」

一二月

「華嚴宗」

二〇〇八年三月

「中国隋唐時代における大法の形成―教・宗・教宗一体の流れを考察して―」

一月

「『大乘起信論』実叉難陀訳（P本）の成立―いわゆる真諦訳（S本）諸注釈書を考慮する視点から―」

『多田孝正博士古稀記念論集 仏教と文化』  
（山喜房佛書林）

二〇〇九年三月

「私の仏教学―自洲と法洲の対峙―」

二〇一〇年六月

「慧遠と吉蔵の不二義の比較論考」

『禅研究所紀要』第三七号  
金剛大学校仏教文化研究所編『地論思想の  
形成と変容』（国書刊行会）

二〇一一年二月

「生死一如」成句流布とその問題点の考察」

二〇一二年五月

「普照國師における教判と行判の形成」

『日本佛教學會年報』第七五号  
『普照研究』第三五輯  
『仏教経済研究』第四〇号  
楊儒賓・馬淵昌也・艾皓德編『身體與自然  
叢書01 東亞的靜坐傳統』（臺灣大學出版中  
心・台北）

五月

「日本仏教の回顧・現状・課題―陝西師範大学での講演を機縁として―」

八月

『華嚴經問答』における性起と縁起の比較について—中国華嚴教学の視点からの検討—

金剛大学校仏教文化研究所編『화엄경문

답을 둘러싼 제문제 (華嚴經問答をめぐ

ぐる諸問題)』(CR・ソウル)

呂建福主編『陝西師範大学宗教教学叢刊之二

華嚴研究』(三秦出版社・西安)

一〇月

『華嚴經』中的空与唯心』

二〇一三年 二月

『大乘起信論』の如来藏—『宝性論』と『仏性論』の定義を援用して—

『伊藤瑞穂博士古稀記念論文集 法華仏教と

関係諸文化の研究』(山喜房佛書林)

『多田孝文名誉教授古稀記念論文集 東洋の

慈悲と智慧』(山喜房佛書林)

三月

『華嚴經』における文殊菩薩の意義』

その他

一九七七年 六月

〈解題〉「華嚴經探玄記洞幽鈔・華嚴經探玄記南紀録・大方廣圓羅覺修多了義經集註日本訣・大方廣圓覺修多羅了義經義疏」

七月

〈解題〉「華嚴五十要問答加塵章」

一九七八年 一月

〈書評〉「木村清孝著『初期中国華嚴思想の研究』」

一九七九年 三月

〈教科書〉「第3部 中国・日本の仏教」

『駒澤大学仏教学部論集』第九号  
駒澤大学仏教学研究室・山内舜雄編『宗教

一九八一年 九月

〈辞典執筆〉鎌田茂雄編『中国仏教史辞典』

一〇月

〈書評〉「柏木弘雄著『大乘起信論の研究—大乘起信論の成立に関する資料論的研究—』」

(東京堂出版)

- 一〇月  
 〈書評〉「横超慧日・村松法文編著『新羅元暁・二障義』」  
 『仏教学セミナール』第三四号  
 『駒澤大学江南仏教文化研究者訪中団訪中記録文集』
- 一〇月  
 〈エッセー〉「中国旅行雑感」
- 一〇月  
 〈エッセー〉「宗学の原点」  
 『駒澤大学父兄会報』第六一号  
 〔駒澤大学父兄会報〕第六一号  
 〈書評〉「桑山正進・袴谷憲昭共著『玄奘』横超慧日・諏訪義純共著『羅什』」  
 『駒澤大学仏教学部論集』第一三三号  
 『駒澤大学仏教学部論集』第一三三号  
 『佛教学』第一六号  
 『駒澤大学仏教学部論集』第一七号
- 一〇月  
 〈コラム〉「仏教学とは何か」  
 『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第二〇号  
 自由仏教懇話会編『世界の仏教』（竹頭社）
- 一〇月  
 〈書評〉「竹村牧男著『大乘起信論読釈』」  
 『駒澤大学仏教学部論集』第一九号
- 三月  
 〈エッセー〉「巻頭言―久しく摸象に習って、眞龍を怪しむこと勿れ―」  
 『中外日報』二二九九一九号・二二九九二〇号・二二九九二一号
- 二月  
 〈エッセー〉「アメリカの仏教」  
 『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第二〇号  
 自由仏教懇話会編『世界の仏教』（竹頭社）
- 二月  
 〈報告〉「UCCLAにおけるマールガ学会の報告」  
 『駒澤大学仏教学部論集』第一九号
- 二月  
 〈報告〉「黒田研究所とアメリカの仏教学」  
 『中外日報』二二九九一九号・二二九九二〇号・二二九九二一号
- 三月  
 〈報告〉「台湾・仏光山国際禅学会議―六祖壇經学会の報告―」  
 『中外日報』二二九九六七号・二二九九六八号・二二九九六九号
- 九月  
 〈解説〉「中期以降の大乗經論の禅思想（一）大乘涅槃經の仏性説・（二）楞伽經の一字不説・（三）大乘起信論の眞如隨緣説」  
 『曹洞宗教義法話体系（2）曹洞宗―その歴史と思想―』（同朋舎出版）
- 五月  
 〈エッセー〉「仏業一乗論」  
 『仏教経済研究』第二一号

一九九二年 五月

- 一九九三年 二月  
 〈解説〉「大般若会」  
 『曹洞宗の教えとこころえ―曹洞宗の行持―  
 (同朋舎出版)』
- 七月  
 〈エッセー〉「本音と建前」  
 『西村恵信教授還暦記念文集人生と宗教』  
 (禅文化研究所)
- 一九九四年 四月  
 〈エッセー〉「巻頭言」  
 『駒澤大学大学院仏教学会年報』二七号
- 六月  
 〈対談〉「仏教と経済の接点(上)」(仏教振興財団理事長井上信一氏と)  
 仏教振興財団編『心の糧』五月号、一九九  
 四年五月「同(下)」、同六月号
- 一九九六年 九月  
 〈書評〉「石井公成著『華嚴思想の研究』」  
 『宗教研究』第七〇巻第二輯
- 一九九八年 五月  
 〈エッセー〉「新しい学問の発信源としての布置研究所への願い」  
 『仏教経済研究』第二七号
- 宮本正尊博士の世界
- 一九九九年 六月  
 〈エッセー〉「駒澤大学教授時代の宮本正尊先生の思い出」  
 『宮本正尊博士の世界―人と思想―』(中山  
 書房仏書林)
- 二〇〇一年 五月  
 〈追悼文〉「追悼原田弘道先生―仏教経済研究所の研究活動のリーダーとして―」  
 『仏教経済研究』第三〇号
- 七月  
 〈書評〉「中村薫著『中国華嚴浄土思想の研究』」  
 『同朋仏教』第三七号
- 二〇〇三年 五月  
 〈追悼文〉「追悼武田康先生―グローバル・スタンダードによる企業倫理の構築―」  
 『仏教経済研究』第三二号
- 二〇〇四年 三月  
 〈エッセー〉「日本仏教の特色と将来への期待」  
 『かさぎ』(笠木山高松寺誌)別冊)
- 二〇〇六年 五月  
 〈エッセー〉「対話と仏教原理主義」  
 『仏教経済研究』第三五号
- 二〇〇七年 五月  
 〈エッセー〉「仏教学研究会年報と私」  
 『駒澤大学大学院仏教学研究会年報』第四〇号

二〇〇八年一月 〈エッセー〉「観世音菩薩普門品第二十五」 『大法輪』 一二月  
二〇〇九年二月 〈討論〉「東大寺法華堂の創建と教学」 『ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集』  
第七号

二〇一〇年 三月 〈エッセー〉「仏教思想」 『大法輪』 四月号  
七月 〈エッセー〉「般若心経をめぐる質問」 『大法輪』 八月号  
一二月 〈インタヴュー〉「法蔵」 発刊に因んで―日本独特の「宗派意識」の根源― 『中外日報』 二七五一七号

二〇一一年一〇月 〈エッセー〉「曹洞宗」 『大法輪』 十一月号  
十一月 〈インタヴュー〉「自灯明・法灯明」を生きる―空の思想から華厳・大乘起信論の研究へ― 『たいまつ通信』 五八号

二〇二二年 一月 〈エッセー〉「道元禪の誕生」 『大法輪』 二月号  
三月 〈エッセー〉「時感断想」 ①「日本仏教の原点―聖徳太子と聖武天皇―」・②「中国仏教の特色―教  
禪一致が主流―」・③「日本仏教の展開―セクト的傾向いまも温存―」・④「仏教」への要請―宗  
学と仏教の対話を― 『中外日報』 第二七六九〇号・第二七六九三  
号・第二七六九六号・第二七六九九号

六月 〈序文〉「序文」 胡建明著「圭峰宗密思想の総合的研究」(春  
秋社)

七月 〈エッセー〉「孟蘭盆会―有縁の人々に思いをはせる―」 『駒澤大学学園通信』 三〇三号  
一〇月 〈対談〉「今なぜ圭峰宗密に注目―小林圓照・吉津宜英・胡建明鼎談―」 『中外日報』 第二七七八号  
一二月 〈討論〉「華厳文化の潮流」 『ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集』  
第十号



二〇一三年 三月 〈エッセー〉『華嚴経』余話

『駒澤大学禅友会誌 禅叢』第一四号

講演・国際学会発表など

- 一九八二年 五月 〈講演〉「身心一如の人間観」  
順天堂大学体育学部
- 一九八三年 九月 〈研究発表〉“A Study of Hua-Yen-Ch’an”  
第三回国際アジア・北アフリカ人文科学  
会議〔CISHAN〕（東京）
- 一〇月 〈講演〉「本来成仏について」  
駒澤大学仏教学会
- 一九八六年 一月 〈講座〉「仏典を読む」華嚴経「入法界品」（四回）  
駒澤大学公開講座
- 一九八七年 一月 〈研究発表〉「日本の華嚴思想と元暁大師」  
元暁学会（ソウル）
- 一九八八年 六月 〈研究発表〉“The Marga Early Hua-yen Buddhism”  
Buddhist Sociolology: The Marga and Other  
Approaches to Liberation (ブールカ学会),  
University of California, Los Angeles
- 一九九〇年 一月 〈講演〉「自灯明一乗について」  
駒澤大学大学院仏教学研究会
- 一九九四年 六月 〈講座〉「祖録・仏典を読む、仏性を見聞する」（四回）  
駒澤大学公開講座
- 一九九六年 一月 〈講演〉「華嚴の宇宙論、その意義と問題点」  
第一回宗教文化国際学術会議(台湾・仏光山)
- 一月 〈講演〉「宗教の類型について」  
駒沢宗教学研究会
- 二月 〈講演〉「中国における華嚴教学の成立とその意義」  
龍谷学会学術講演会
- 一九九七年 七月 〈法話〉「普賢菩薩の十大願について」  
瑞応寺開単百周年記念摂心会
- 二月 〈講演〉「法然と明恵―比較思想史論の立場から―」  
大谷大学仏教学会
- 一九九八年 五月 〈講演〉「宗旨の学」をめぐる」  
曹洞宗宗学研究所
- 六月 〈講演〉「道元の思想的な位置づけ」  
曹洞宗宗学研究所
- 六月 〈講演〉「現代日本仏教の危機と宗学」  
曹洞宗宗学研究所

一〇月 〈研究発表〉“From Precept to Practice New Perspectives on Japanese Buddhist Culture”

二〇〇〇年 一月 〈講演〉「日本における新羅・高麗華嚴学の研究動向」京都大学・韓国国立国語研究院共催  
日韓人文社会科学学術交流記念講演会(ソウル)

六月 〈講話〉「普賢菩薩と十大願」  
24<sup>th</sup> Annual Summer Seminar on Buddhism,  
Bodhi Manda Zen Center in the State of New Mexico in U.S.A.

二〇〇一年 一月 〈講演〉「願心の実践による共生の実現」東海学園第四回仏教公開講座  
一月 〈講演〉「仏教における相即と不相即」駒澤大学大学院仏教学研究会公開講演会  
五月・六月 〈講座〉「鎌倉仏教に学ぶ(日本仏教の4つの流れ)・(法然による専修念仏の提唱)・(貞慶と明恵による法然批判)・(道元と日蓮による念仏批判)」(四回) 駒澤大学公開講座

二〇〇五年 五月・六月 〈講座〉「仏のいのちの実現―中道の実践―」(八回) 鶴見大学生涯学習セミナー  
八月 〈講演〉「善導大師と法然上人」(法然上人と明恵上人) 浄土宗北海道第一教区、第二教区・第三四六回教化高等講習会

二〇〇六年 一月 〈研究発表〉「元暁の『起信論別記』の位置付け」第九回元暁学国大学術大会(大韓民国・慶州)  
五月 〈講演〉「東大寺大仏造営の意義」北海道印度哲学仏教学会第七〇回研究例会  
一月 〈研究発表〉「中国隋唐時代における大法の形成―教・宗・教宗一体の流れを考察して―」

二〇〇八年 八月 〈研究発表〉「慧苑と禅宗」学習院大学第二回東アジア海文明セミナー  
二〇〇九年 七月 〈講座〉「仏教講座―こころの仏にであう―(第一講般若心経講話―小本と大本―)(第二講同一願心に生きる―) 豊川閣妙嚴寺第七四回仏教講座

一〇月・一二月

〈講座〉「仏教の生きかた―『大乘起信論』を觀て―」(八回) 鶴見大学生涯学習セミナー

一〇月 〈研究発表〉「道元の『普勸坐禅儀』と瑩山の『坐禅用心記』」 東亜的静坐伝統国際会議(台湾)

二〇一〇年 六月 〈講演〉「釈尊に学ぶ人権」 平成二十二年度曹洞宗北海道管区現職研修会(札幌市中央寺)

五月・六月 〈講座〉「仏教の生きかた―『大乘起信論』を觀て―」(八回) 鶴見大学生涯学習セミナー

七月 〈講座〉「仏教講座―こころの仏にであう―」(第一講) 道元禅師をいかに学ぶか―開講に当たって―・豊川閣妙巖寺第七五回仏教講座

一〇月・一二月 〈第二講『修証義』第一章、第一節を学ぶ〉

〈講座〉「仏教の生きかた―ブツダの言葉―スッタニパータを読んで」(八回) 鶴見大学生涯学習セミナー

二〇一一年 五月・六月 〈講座〉「仏教の生きかた―ブツダの言葉―スッタニパータを読んで」(八回) 鶴見大学生涯学習セミナー

六月 〈講演〉「大乘起信論の成立問題とその思想」 法華仏教研究会(駒澤大学二四六会館)

七月 〈講座〉「仏教講座―こころの仏にであう―」(第一講) 修証義に学ぶ生き方―宿善による命(いのち)―・豊川閣妙巖寺第七六回仏教講座

九月 〈第二講) 修証義に学ぶ生き方―常と無常―」 本化ネットワーク研究会第七回夏季セミナー(東洋大学)

一〇月 〈研究発表〉「『華嚴経』中の空与唯心(『華嚴経』における空と唯心)」

一〇月 〈講演〉「日本仏教の回顧と現状」 第一回中国華嚴国際學術検討会議(西安) 陝西師範大学宗教研究中心

一〇月・一二月

〈講座〉「仏教の生きかた―ブツダの言葉―スッタニパータを読んで」(八回)

鶴見大学生涯学習セミナー

福山大学・福山平成大学第一回教養講座

二〇二二年 四月

〈講演〉「この一日のいのち」

五月・六月〈講座〉「仏教の生きかた―ブツダの言葉―スッタニパータを読んで」(八回)

鶴見大学生涯学習セミナー

七月

〈講座〉「仏教講座―こころの仏にであう―(第一講 修証義に学ぶ生き方―やったことだけは残る―)・  
〈第二講 修証義に学ぶ生き方―地獄はどこにあるか―) 豊川閣妙巖寺第七七回仏教講座

九月・一〇月

〈講座〉「仏教学入門―釈迦のあゆみとおしえ」(六回) 世田谷市民大学

一〇月・一一月

〈講座〉「仏教の生きかた―ブツダの言葉―スッタニパータを読んで」(八回)

鶴見大学生涯学習セミナー

一〇月

〈講演〉「近代仏教学」の見方・「宗学」と「仏教学」のこれから

「近代と仏教」研究会(智山伝法院)

二〇一三年 四月

〈講演〉「この一日のいのち」

駒澤大学祝祷音楽法要

\*本「略歴及び業績」一覧は、吉津先生が生前に奥野光賢先生に託されたデータを元に、本誌編集係により編集いたしました。